



ILLEGAL
FILE-SHARING:
THE RISKS
AREN'T
WORTH IT

映画などの著作物を、なぜネット上にアップロードしてはいけないの？
あなたに降りかかるリスク：

- 著作権法などの法律に違反
- あなたのコンピュータに危害を加えるウィルスを迎え入れてしまう可能性がある
- あなたの個人情報盗まれ、流出する恐れがある
- あなたのコンピュータがジャンクファイルなどの的になる

ファイル交換・共有ソフト「Winny」を使った公衆送信権侵害などの犯罪では、逮捕者が増えています。匿名性が高いと評された時代はすでに終わっています。

例え、興味本位で接続し、不覚にも著作物を「送信されてしまった」場合であっても、「罪」を問われることに変わりはありません。

ファイル交換・共有ソフト「Winny」「Share」「LimeWire」「Cabos」「eDonkey」などのアプリケーション利用による多くの著作権侵害に包囲網がかかる日は、そう遠くはありません。



ファイル交換・共有の何がそんなに危険なのですか？

P2Pネットワークは中央サーバーなしにインターネット上の個人のコンピューター間でファイルを交換・共有が可能です。ユーザーはP2Pアプリケーションをダウンロードし、簡単な登録をおこなえば誰でも利用できます。

例えば、ユーザーは映画や音楽の題名を打ち込むだけでネットワーク上でほしいものを見つけることができます。

しかし、ダウンロードと同時に、そのコンピューターはユーザーが気が付かない間にネットワークに組み込まれます。そして時には、あなたのコンピューターが映画や音楽を勝手に再配信している現実を目の当たりにして、きっとあなたは驚きを隠せないでしょう。また、あなたのコンピューターには、有害なウィルスや迷惑なポップアップ広告、わいせつメールに晒される率も高くなります。そしてご存知の通り、自分のコンピューターの個人情報や極秘情報がP2Pネットワークその他のコンピューターからアクセス可能になり、実質的損害も生じています。



P2Pネットワークは、児童ポルノや他のわいせつ物、ウィルスを大量に流出させるホストでもあり、また、**あなたから**個人情報や金銭的情報を盗むことのできるネットワークでもあります。こうした情報を盗まれた人たちは**自分の無防備さ**に気がついていません。



教育機関の皆様へ
保護者の皆様へ

青少年たちが、「法を犯す行為をしよう」などと考え、著作権侵害行為を行なうことは極めて稀です。多くの場合、設備と環境が整っていて、彼らの旺盛な知識欲や勤のよさも手伝い、気がついたら「違法行為」の域に入り込んでいたというのが大半です。しかし、ここからが重要です。彼らを取り巻く良き友人たちや、常識ある大人たちが早期に手を差し伸べれば、彼らは救われるでしょう。しかし、見て見ぬ振りをしたり、無関心を装ったりしたら、彼は犯罪への道をまっしぐらに進み、刑事事件や民事事件という壁にあたるまで救われることはないでしょう。でもこの行き止まりが、本当に救われる壁なのでしょうか？

学校が違法ファイル交換・共有や著作権侵害について、学生に伝える際のいくつかの方法が下記に挙げてあります。

- ・教育資源であるコンピューターやインターネットの適切な利用方法を明確にし、具体的な「利用規定」を定める。方針には違法ファイル交換・共有など不適切な行為を具体的に示し、違反した場合の罰則を詳しく記述する。管理者は学校のウェブサイトなどで簡便に学生たちが閲覧できるようにする。
- ・著作権、海賊版、違法ファイル交換に関する情報を収集しアップデートしておく。
- ・手紙やオリエンテーションなどで保護者に著作権侵害の重大性や違反者に対する法のおよび学校としての罰則を伝える。保護者が子供とリスクについて積極的に話をするようにする。
- ・学生が学校のコンピューター・ネットワークにアクセスする際、まずP2Pファイル交換・共有と海賊版についてのクイズにアクセスさせる。これにより直前の入り口で注意喚起が出来る。
- ・学校のウェブサイトやクラスでの違法ファイル交換・共有について、ディスカッションが生まれる環境作りを奨励する。
- ・ポスターやバナー、ビデオ、チラシなどを使って広範で目に見える反海賊行為キャンペーンを行なう。
- ・学長などから学生に直接定期的なメールを送り、学校が著作権侵害を深刻に受け止めていることを伝える。

Questions and Answers about Piracy and Copyright



❖ 「海賊」って、何？

「海賊」は泥棒です。つまり「窃盗」と同じです。インターネットから不正に映画をダウンロードして盗むことはお金を払わずに店からDVDを万引きすることと同じです。さらにP2Pアプリケーションで交換・共有することは盗んだ物を何百万人の人にタダで渡すことです。露天商などから海賊版DVDを買ったとしたら「盗品」を買ったことになります。この「海賊」は窃盗を意味します。

❖ 「著作権」って、何？

「著作権」という言葉をきくと自分たちには関係のない難しい法律用語だと思いませんか？著作権は私たちみんなに関係が深いのです。簡単に言えば、オリジナル作品を作った人にはその作品についてさまざまな権利が自動的に与えられます。「著作権」についてももっともっと知って下さい。インターネットなど調べる方法はたくさんあります。

❖ 「海賊との戦い」って、何？

各国政府やMPAなどの著作権保護団体は著作権侵害に対し、さまざまな中長期的対策を行なっています。例えば、技術的な保護の方法の研究開発や法律の整備による消費者や産業、クリエイターの保護、海賊版や模倣品の排除、著作権思想の普及と啓発活動などを行なっています。また、侵害者に対しては、法的措置を要請し、違法行為の排除を行なっています。

❖ わたしにどう関係があるの？

P2Pファイル交換・共有を利用しているとしたら、あなたのコンピュータは間違いなく有害なウィルスやワーム、トロイの木馬、迷惑なポップアップ広告に晒されて、自分の個人情報へのアクセスを他人に勧めていることになります。多くのP2Pアプリケーションはユーザーがダウンロードすると同時に自動的にコンテンツをアップロードさせるので、あなた自身が犯罪の片棒を担ぐことになるかもしれません。もっと、広い意味で言えば、普通に働いている多くの人の生活を脅かし、実際に作られる映画の本数を減らしていることになります。大事なことを一言、ずるい手段で映画を観ようとしていませんか？映画のチケット代を節約するだけの価値があるでしょうか？

❖ 何をしたらいいの？

P2Pアプリケーション上にある海賊映像をダウンロードしないことです。できれば、あなたのコンピュータからP2Pアプリケーションソフトを削除してください。映画の権利者は、P2Pアプリケーション上に公開することを認めることはありません。それから海賊版DVDなどは購入しないことです。犯罪者から喜んで盗品を買う人は、そう多くはいないでしょう。犯罪者への協力を止めることです。エンタテインメントを気持ちよく楽しむためにはルールを守ること。簡単なことです。



自分を守るにはどうしたらいいの？

1. 「新作映画にしては早すぎる」ものには注意

劇場公開前の映画、あるいは公開中の映画はDVDでは通常発売されていません。オークションサイトやオンラインショップにこうした新作映画が出品されている場合、間違いなく海賊版です。誰も見ていないからといってダウンロードした結果が、偽ファイルやウィルスファイルという可能性もあります。

2. 「商品には対価がある」ということを覚えておく

新作・中古に関わらず、このタイミングで安い！と感じたら要注意！海賊版を超廉価で販売しているオンラインショップがいくつもあります。そこには「海外版の中古品」などを書いてあったり「理解していただける方に販売」などとあいまいな記述が記載されています。

3. ラベルやパッケージを見る

購入品が届いたら、パッケージを注意して見てください。ディスク表面や、スリーブカバーの印刷品質の悪い物、断裁がずれている物、ディスクやパッケージにスタジオ名、販売会社、配給会社のロゴがない物は明らかに海賊版です。

4. 合法的サービスを利用しよう

賢いあなたなら、合法的なサイトはすぐに分かりますよね。正規のオンラインサービスでは安全で高品質の製品を消費者に提供しています。



MOTION PICTURE ASSOCIATION – INTERNATIONAL
Under License from Motion Picture Association

MPA Japan Office (JIMCA)
23-3 Ichiban-cho, Chiyodaku
Tokyo JAPAN 102-0082
Tel: 03-3265-1401
Fax: 03-3265-1419

World-Wide Headquarters
15503 Ventura Blvd.
Encino, CA 91436
United States of America